

03-02-02-316

子ども医療費助成事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	東京都乳幼児(義務教育就学児)医療費助成事業実施要綱、多摩市子どもの医療費の助成に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			
	施策	2	子育て家庭への支援			
	関連する施策	A1-3	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和61年7月より、多摩市単独事業として乳幼児(対象年齢1歳未満・所得制限無)を対象として開始し、平成6年1月に都制度が導入され市制度と併用で実施している。平成18年10月より就学前児童は所得制限なしとなり、平成19年10月より対象年齢を中学3年生まで拡大し、小中学生は所得制限有の1割助成とした。平成21年10月より自己負担額が1回の診療につき200円(上限額)とし、自己負担の軽減を図った。平成24年10月には児童手当法の一部改正を受けて所得制限緩和を実施した。平成31年4月より義務教育就学児医療費助成の所得制限の撤廃を図った。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	子どもを養育している者に対し、子どもに係る医療費の一部を助成することにより、子どもの保健の向上と健やかな育成を図り、子育て支援を資する。
予算の執行方法	子どもを助成対象として、その保護者が申請し認定をされた場合に、かかった医療費の保険適用内自己負担分全額(乳幼児)又は一部(義務教育就学児)について助成した。
事業の成果	子どもを養育している者に対し、子どもに係る医療費の一部を助成することにより、子どもの保健の向上と健やかな育成を図ることができた。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	499,154 千円	505,913 千円	499,309 千円	494,958 千円	509,779 千円	
事業にかかる実コスト	511,522 千円	518,125 千円	510,994 千円	506,148 千円	521,354 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	240,098 千円	242,943 千円	238,514 千円	294,284 千円	284,675 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	259,056 千円	262,970 千円	260,795 千円	200,674 千円	225,104 千円
間接経費						
職員人件費	11,239 千円	11,104 千円	10,576 千円	10,081 千円	10,299 千円	
《従事人員数》	1.20 人	1.20 人	1.20 人	1.20 人	1.20 人	
その他の人件費	1,129 千円	1,108 千円	1,109 千円	1,109 千円	1,276 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	延べ受給者数	目標	-	-	-
		結果	187,479人	207,255人	-
成果指標 (アウトカム)	延べ助成件数	目標	-	-	-
		結果	251,479件	258,462件	-

特記事項

本来対象者に助成するため、目標値については設定しないこととした。

◇自己点検

の 成 果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ 量 的	財 一 源 般		
N	B	B	イ	

サブカルテ ( 元年度決算 ) 子ども医療費助成事業

子育て支援課

03-02-02-316 乳幼児医療費助成事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	東京都乳幼児(義務教育就学児)医療費助成事業実施要綱、多摩市子どもの医療費の助成に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			
	施策	2	子育て家庭への支援			
	関連する施策	A1-3	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和61年7月より、多摩市単独事業として対象年齢を1歳未満、所得制限無しとして開始した。 平成6年1月から都制度の導入、その後対象年齢及び所得制限を広げ、現在の就学前までが対象となった。平成18年10月より所得制限無しとした。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	乳幼児を養育している者に対し、乳幼児に係る医療費の一部を助成することにより、乳幼児の保健の向上と健やかな育成を図り、もって子育て支援に資する。
予算の執行方法	就学前児童を助成対象としてその親が申請し、認定をされた場合に、かかった医療費の保険適用内自己負担分(2割)の全額について助成した。
事業の成果	乳幼児を養育している者に対し、乳幼児に係る医療費の一部を助成することにより、乳幼児の保健の向上と健やかな育成を図ることができた。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	275,974 千円	269,890 千円	264,761 千円	248,333 千円	240,400 千円	
事業にかかる実コスト	282,383 千円	276,218 千円	270,825 千円	254,149 千円	246,325 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	128,536 千円	124,947 千円	121,241 千円	128,043 千円	139,015 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	147,438 千円	144,943 千円	143,520 千円	120,290 千円	101,385 千円
	間接経費					
職員人件費	5,619 千円	5,552 千円	5,288 千円	5,040 千円	5,149 千円	
《従事人員数》	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人	
その他の人件費	790 千円	776 千円	776 千円	776 千円	776 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	延べ受給者数	目標	—	—	—
		結果	84,530人	82,615人	—
成果指標 (アウトカム)	延べ助成件数	目標	—	—	—
		結果	143,464件	137,711件	—

特記事項

本来対象者に助成するため、目標値については設定しないこととした。

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	—	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 的			
N	C	C	イ		

サブカルテ ( 元年度決算 ) 子ども医療費助成事業

子育て支援課

03-02-02-316 義務教育就学児医療費助成事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	東京都乳幼児(義務教育就学児)医療費助成事業実施要綱、多摩市子どもの医療費の助成に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			
	施策	2	子育て家庭への支援			
	関連する施策	A2-3	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成19年10月から都制度により小中学校の学齢期にある児童の治療に要する医療費の一部を助成し、自己負担の軽減を図り、子育て支援を行うことを目的として創設された。平成21年10月からは1回の診療につき自己負担額200円(上限額)とした。平成24年10月には所得制限緩和を実施し、対象者を拡大した。平成31年4月より所得制限を撤廃し、より一層の対象者の拡充を図った。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成19年度

事業の目的、 令和元年度の目標	小中学校の学齢期は、人間形成の核となる重要な時期であることから、義務教育就学期にある児童の治療に要する医療費の一部を助成し、自己負担の軽減を図り、子育て支援に資する。
予算の執行方法	義務教育就学期にある児童を助成対象としてその保護者が申請し、認定をされた場合に、かかった医療費の保険適用内自己負担額の一部(1回の診療につき自己負担額200円(上限額))について助成した。
事業の成果	義務教育就学期にある児童の治療に要する医療費の一部を助成し、自己負担の軽減を行い、子育て支援を図った。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
決算額(単位:千円)	223,181 千円	236,023 千円	234,548 千円	246,625 千円	269,379 千円
事業にかかる実コスト	229,133 千円	241,908 千円	240,169 千円	251,998 千円	275,028 千円
内 訳	直接経費				
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	111,562 千円	117,996 千円	117,273 千円	128,510 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	111,619 千円	118,027 千円	117,275 千円	118,115 千円
間接経費					
職員人件費	5,619 千円	5,552 千円	5,288 千円	5,040 千円	
《従事人員数》	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人	
その他の人件費	333 千円	333 千円	333 千円	333 千円	
					500 千円

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	延べ受給者数	目標	—	—	—
		結果	102,949人	124,603人	—
成果指標 (アウトカム)	延べ助成件数	目標	—	—	—
		結果	108,015件	120,751件	—

特記事項

本来対象者に助成するため、目標値については設定しないこととした。

◇自己点検

成果 の 推移 指標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の イ	—	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財一 源般			
N	A	A	イ		

## <子ども医療費助成事業>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 乳幼児医療費助成

発育段階で一番重要な乳幼児期における疾病の早期発見とその治療が容易に受けられるよう、保険診療自己負担分を助成した。

年度	年度末受給者数	年間延受給者数	年間延助成件数	事業費（円）
27	7,345 人	83,422 人	137,955 件	275,973,233 円
	598 人	6,231 人	9,985 件	
28	7,119 人	80,641 人	138,785 件	270,306,680 円
	619 人	6,561 人	11,072 件	
29	6,919 人	79,208 人	134,510 件	264,761,356 円
	680 人	7,193 人	11,901 件	
30	6,745 人	76,846 人	130,386 件	248,331,441 円
	710 人	7,684 人	13,078 件	
元	6,548 人	74,587 人	124,197 件	240,394,627 円
	742 人	8,028 人	13,514 件	

上段都制度 下段市制度

#### 2 義務教育就学児医療費助成

発育段階で人間形成の核となる重要な時期である小・中学校の学齢期の児童における疾病の早期発見とその治療が容易に受けられるよう、保険診療自己負担分の一部を助成した。

年度	年度末受給者数	年間延受給者数	年間延助成件数	事業費（円）
27	8,268 人	100,757 人	98,835 件	223,180,958 円
	0 人	0 人	0 件	
28	8,400 人	101,860 人	104,944 件	236,022,366 円
	0 人	0 人	0 件	
29	8,488 人	102,760 人	104,848 件	234,548,057 円
	0 人	0 人	0 件	
30	8,510 人	102,949 人	108,015 件	246,625,973 円
	0 人	0 人	0 件	
元	8,346 人	101,626 人	103,117 件	269,379,475 円
	2,041 人	22,977 人	17,634 件	

上段都制度 下段市制度

※児童手当法の一部改正（所得制限導入等）が行われた。そのため、平成24年10月1日から児童手当法の所得制限に準拠している子ども医療費助成制度の所得制限限度額が緩和された。それにより都制度対象の受給児童数が増加し、乳幼児医療費助成制度の市制度対象の受給児童数が減少した。

# 事業カルテ ( 元年度決算 )

子育て支援課

03-02-02-317 子どものための保育給付費

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			
	施策	2	子育て家庭への支援			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成16年度から、三位一体改革により国の公立保育所分の負担金が一般財源化される。平成27年度から、子ども・子育て支援新制度の開始により施設型給付・地域型保育給付に移行。平成29年度から処遇改善加算Ⅱを創設。					

## ◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	子ども・子育て支援法第31条の確認を受けた特定教育・保育施設および同法43条の確認を受けた特定地域型保育事業者に対し、保育の実施に要する経費について、国・都・市が負担し、児童の健全な発育に資することを目的とする。平成31年4月からの定員変更に対応(あおぞらルーム認可保育所38名→50名、おだ認定こども園110名→120名)。令和元年10月より幼児教育・保育無償化へ対応する。
予算の執行方法	児童を受け入れた認可保育所、認定こども園、家庭的保育事業者、小規模保育事業者、事業所内保育事業者に対し、児童の受け入れ決定後、申請により補助した。
事業の成果	入所児童の処遇の充実及び認可保育所、認定こども園、家庭的保育事業者、小規模保育事業者、事業所内保育事業者の安定的な運営を実現した。

## ◇事業にかかる費用

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	2,627,459 千円	2,709,657 千円	2,871,620 千円	2,889,623 千円	2,910,149 千円	
事業にかかる実コスト	2,664,453 千円	2,740,193 千円	2,900,967 千円	2,917,345 千円	2,940,359 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	780,457 千円	804,760 千円	883,538 千円	923,332 千円	1,135,273 千円
	都支出金	390,229 千円	402,380 千円	441,768 千円	421,361 千円	537,622 千円
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	528,035 千円	540,579 千円	549,056 千円	555,607 千円	377,238 千円
	一般財源	928,738 千円	961,938 千円	997,258 千円	989,323 千円	860,016 千円
	間接経費					
職員人件費	36,994 千円	30,536 千円	29,347 千円	27,722 千円	30,210 千円	
《従事人員数》	3.95 人	3.30 人	3.33 人	3.30 人	3.52 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	市内民間保育所、認定こども園、家庭的保育事業者、小規模保育事業者、事業所内保育事業者の利用定員数(延べ人数)	目標	30,420人	30,588人	31,980人
		結果	30,348人	30,804人	-
成果指標 (アウトカム)	市内民間保育所、認定こども園、家庭的保育事業者、小規模保育事業者、事業所内保育事業者の利用児童数(延べ人数)	目標	29,918人	30,296人	31,489人
		結果	29,778人	29,925人	-

特記事項

-

## ◇自己点検

成果 の 推移 指標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 的		
A	B	B	イ	-

## <子どものための保育給付費>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 施設別・年間延べ入所児童数 (人)

	保育所名	27年度		28年度		29年度		30年度		元年度	
		管内	管外受託	管内	管外受託	管内	管外受託	管内	管外受託	管内	管外受託
1	多摩	1,246	13	1,225	0	1,306	10	1,343	10	1,334	0
2	桜ヶ丘第一	1,424	154	1,419	114	1,484	70	1,500	30	1,482	19
3	ゆりのき	2,092	12	2,022	2	2,026	9	2,040	0	2,053	20
4	こぼと第一	2,339	23	2,269	20	2,291	8	2,280	2	2,278	1
5	みさと	2,408	92	2,365	45	2,078	35	2,074	29	2,037	57
6	バオバブ	1,377	38	1,303	40	1,306	13	1,308	12	1,332	12
7	こぐま	2,548	23	2,536	12	2,530	29	2,513	38	2,510	18
8	みどりの	1,493	17	1,500	12	1,484	28	1,500	12	1,504	0
9	やまと	1,305	23	1,288	15	1,364	0	1,378	7	1,244	24
10	ピオニイ第二	1,863	24	1,800	30	1,676	6	1,589	12	1,573	27
11	かおり	1,963	29	1,946	34	1,992	24	1,950	41	1,894	12
12	かしのき	2,132	28	2,141	19	2,154	42	2,164	33	2,225	12
13	貝取	1,532	0	1,454	1	1,411	2	840	2	451	16
14	こころ	1,713	14	1,668	24	1,649	19	1,646	27	1,595	24
15	ちいさな家	947	12	946	12	960	0	960	0	948	11
16	りすのき	768	48	769	47	759	56	803	12	804	12
17	あおぞら	1,494	0	1,521	0	1,512	0	1,523	0	1,514	5
18	アンジュ	227	23	240	12	240	0	204	12	216	0
19	おだ	1,445	8	1,444	8	1,457	12	1,516	0	1,578	12
20	多摩みゆき			285	0	387	0	407	0	438	0
21	のびのびっこ	963	4	952	7	946	0	957	3	972	0
22	あすのき	368	4	360	12	358	12	372	0	372	0
23	大谷									216	0
24	管外委託	521		407		460		452		385	
25	あおぞらルーム	212	2	228	0	359	0	444	24	505	14
26	どんぐり保育室	139	0	144	0	143	0	144	0	144	0
27	こころブティ保育園			162	0	151	4	136	13	137	6
28	サクラさーくる			50	44	125	74	144	100	138	71
29	こひつじ	21	0	34	0	33	0	34	0	24	0
30	唐木田	12	0	12	0	0	0				
31	さっちゃん	60	0	60	0	60	0	60	0	60	0
32	ぼけっと	59	0	59	0	60	0	60	0	60	0
33	濱田	24	0	23	0	23	0	24	0	24	0
34	たえちゃんち	23	0	24	0	24	0	24	0	24	0
35	お日さま	10	0	24	0	22	0	24	0	24	0
	合計	32,168	589	32,680	510	32,830	453	32,413	419	32,095	373

#### 2 保育給付費負担区分表 (円)

年度	国	都	市	保護者	計
27年度	774,402,795	387,201,397	933,902,915	531,952,250	2,627,459,357
28年度	799,945,235	399,972,616	964,918,527	544,820,750	2,709,657,128
29年度	875,951,965	437,975,980	1,004,949,380	552,743,000	2,871,620,325
30年度	913,441,302	416,831,403	999,457,662	559,892,450	2,889,622,817
元年度	1,115,124,424	484,798,642	930,647,018	379,578,860	2,910,148,944

#### 3 過去5年間の待機児童状況(各年4月1日現在) 新カウント (人)

年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
27年度	8	33	3	4	0	1	49
28年度	9	32	30	6	1	1	79
29年度	22	32	23	6	0	0	83
30年度	12	44	23	4	0	0	83
元年度	8	49	18	2	0	0	77

※平成27年度からカウント方式変更。

4 保育所待機児童状況表(令和元年10月1日現在)

(人)

	保 育 園 名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
1	多 摩 摩	1	1	0	0	0	0	2
2	桜ヶ丘第一	4	2	1	0	0	0	7
3	ゆりのき	2	4	2	0	0	0	8
4	こぼと第一	2	2	1	0	0	0	5
5	み さ と	1	6	1	0	0	0	8
6	バ オ バ ブ	8	4	2	0	0	0	14
7	こ ぐ ま	1	1	1	0	0	0	3
8	み どり の	2	3	1	0	0	0	6
9	や ま と	3	1	0	0	0	0	4
10	ピオニイ第二	1	0	0	0	0	0	1
11	か お り	2	1	2	0	0	0	5
12	か し の き	6	1	0	0	0	0	7
13	貝 取			0	0	0	0	0
14	こ こ ろ	0	2	0	0	0	0	2
15	ちいさな家	3	7	2	0	0	0	12
16	りすのき	2	0	0	0	0	0	2
17	あおぞら	1	3	0	0	0	0	4
18	ア ン ジ ュ	0	2	0				2
19	のびのびっこ	2	2	1	0	0	0	5
20	あすのき	1	0	1				2
21	おだ	3	2	3	0	0	0	8
22	多摩みゆき幼稚園				0	0	0	0
23	あおぞらルーム		0	1	0	0		1
24	どんぐり保育室		1	1				2
25	こころブティ	1	0	0				1
26	こひつじ							
27	唐木田							
28	さっちゃん							
29	ぼけっと	0	0	0				0
30	濱田							
31	たえちゃんち							
32	お日さま							
33	サクラさーくる	1	0	0				1
	合 計	47	45	20	0	0	0	112

# 事業カルテ ( 元年度決算 )

子育て支援課

03-02-02-320

民間保育所補助事業

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	児童福祉法、社会福祉法			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			
	施策	2	子育て家庭への支援			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成18年度より、東京都の補助金が交付金に移行され市補助で実施。平成20年度より、国及び都の再編に伴い、補助金の再構築を実施。平成24年度より、国の法改正に伴い、児童の入所年齢区分を当該年度初日の前日現在の年齢に変更。					

## ◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	市内の社会福祉法人・学校法人が経営する認可保育所及び認定こども園の運営と保育内容の充実を図る。平成31年4月からの定員変更に対応(あおぞらルーム認可保育所38名→50名、おだ認定こども園110名→120名)。令和元年10月より幼児教育・保育無償化へ対応する。
予算の執行方法	市内認可保育所及び認定こども園からの申請により補助を行った。
事業の成果	市内認可保育所及び認定こども園の運営と保育内容の充実を図った。 令和2年度4月に開園する保育所に対し整備費及び開設前賃料の補助を行い、保育の受け皿確保を図った。

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	1,337,802 千円	1,213,306 千円	1,212,784 千円	1,216,574 千円	1,443,219 千円	
事業にかかる実コスト	1,346,699 千円	1,220,709 千円	1,219,834 千円	1,223,294 千円	1,460,384 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	8,354 千円	8,701 千円	8,370 千円	8,196 千円	73,202 千円
	都支出金	692,753 千円	593,189 千円	576,466 千円	618,456 千円	674,193 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	34,175 千円	1,134 千円	0 千円	0 千円	38,000 千円
	一般財源	602,520 千円	610,282 千円	627,948 千円	589,922 千円	657,824 千円
	間接経費					
職員人件費	8,897 千円	7,403 千円	7,050 千円	6,720 千円	17,165 千円	
《従事人員数》	0.95 人	0.80 人	0.80 人	0.80 人	2.00 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	市内私立認可保育所及び認定こども園の利用定員(年間延べ数)	目標	29,556人	29,820人	31,152人
		結果	29,556人	30,036人	-
成果指標 (アウトカム)	市内私立認可保育所及び認定こども園の入所児童数(年間延べ数)	目標	29,265人	29,640人	30,771人
		結果	29,128人	29,290人	-

特記事項

-

## ◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 的		
B	B	B	ウ	



## <民間保育所補助事業>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 保育所別補助実績額

(円)

保育所(法人)名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
桜ヶ丘第一	73,382,700	66,125,800	70,628,970	72,155,940	73,099,500
ゆりのき	91,529,200	94,536,200	88,815,100	87,077,700	88,346,800
こばと第一	84,301,900	76,396,500	74,021,540	76,183,580	73,399,600
みさと	64,767,500	65,024,400	61,438,700	61,516,140	66,170,200
バオバブ	63,949,050	63,143,100	63,599,340	62,446,200	81,852,600
こぐま	100,430,168	102,704,332	103,173,570	108,380,500	103,198,050
みどりの	60,391,700	61,681,200	64,757,680	64,412,200	62,594,200
やまと	65,784,650	59,639,500	73,266,840	73,744,970	71,725,850
ピオニイ第二	74,093,900	70,686,400	61,829,240	59,532,700	55,537,600
かおり	75,080,800	72,287,600	69,624,600	64,805,960	61,791,000
かしのき	78,215,100	80,244,050	79,094,200	78,820,380	81,588,500
こころ	67,116,600	58,429,700	56,179,730	51,580,080	48,823,100
ちいさな家	46,571,400	51,409,800	50,038,800	52,634,800	50,143,200
りすのき	53,049,590	53,771,450	51,975,660	53,349,700	52,804,800
あおぞら	66,055,100	66,005,300	66,606,540	64,595,070	65,735,300
アンジュ	26,067,900	26,073,600	12,366,000	15,734,750	12,757,200
おだ	44,436,300	48,463,700	48,913,750	50,988,550	41,642,800
のびのびっこ	45,004,500	48,300,900	51,797,280	48,070,390	46,358,900
あすのき	39,429,800	40,310,450	35,839,480	33,953,040	33,594,000
多摩みゆき		7,181,600	6,644,330	10,585,810	11,909,990
あおぞら保育園分園あおぞらルーム			22,172,460	26,005,920	27,498,000
(社福)至愛協会	118,143,900				
(社福)緑野会					139,749,000
(社福)大和会					62,542,000
(社福)巨王会、至愛協会、こばと 会、緑野会、大和会、多摩福祉会、 ピオニイ福祉会、カリタスの園	(非常通報装置補助)	890,760			2,882,000
合計	1,337,801,758	1,213,306,342	1,212,783,810	1,216,574,380	1,415,744,190

#### 2 保育所別障害児加算対象児の年間延べ入所児童数

(人)

	保育所名	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
1	多摩	65	84	48	36	58
2	桜ヶ丘第一	93	48	66	67	78
3	ゆりのき	96	108	72	72	82
4	こばと第一	100	60	54	67	60
5	みさと	0	0	0	0	24
6	バオバブ	24	24	24	12	34
7	こぐま	96	108	108	120	108
8	みどりの	17	24	48	46	48
9	やまと	48	24	50	60	72
10	ピオニイ第二	48	36	12	12	12
11	かおり	60	48	24	9	0
12	かしのき	36	36	36	36	48
13	貝取	55	37	36	24	34
14	こころ	48	24	18	23	28
15	ちいさな家	12	12	12	24	12
16	りすのき	24	24	24	24	24
17	あおぞら	48	48	36	36	48
18	アンジュ	0	0	0	0	0
19	のびのびっこ	12	36	48	24	12
20	あすのき	0	8	12	0	0
21	あおぞら保育園分園あおぞらルーム			24	24	24
22	おだ	0	0	8	11	0
23	みゆき			4	0	0
	合計	882	789	764	727	806

3 延長保育年間延べ利用児童数

(人)

	保育所名	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
1	多摩	171	161	165	150	176
2	桜ヶ丘第一	396	348	436	510	432
3	ゆりのき	417	424	527	441	482
4	こばと第一	501	511	357	425	315
5	みさと	335	375	227	230	209
6	バオバブ	467	483	528	419	295
7	こぐま	580	623	728	654	653
8	みどりの	389	438	376	344	329
9	やまと	144	115	133	197	147
10	ピオニイ第二	181	230	249	245	230
11	かおり	296	355	330	281	253
12	かしのき	733	669	857	744	752
13	貝取	169	179	161	161	93
14	こころ	394	420	464	425	315
15	ちいさな家	351	325	273	236	255
16	りすのき	318	292	246	286	195
17	あおぞら	522	459	590	477	493
18	アンジュ	40	12	17	25	26
19	のびのびっこ	132	168	170	139	111
20	あすのき	113	104	63	56	49
21	おだ	136	151	208	210	155
22	あおぞら保育園分園あおぞらルーム			28	73	92
合計		6,785	6,842	7,133	6,728	6,057

# 事業カルテ ( 元年度決算 )

子育て支援課

03-02-02-321

児童福祉法施行事務費

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	母子及び父子並びに寡婦福祉法第13条・第31条の6・第32条			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			
	施策	2	子育て家庭への支援			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	都道府県の事務として位置付けられている「母子福祉資金貸付」及び「女性福祉資金貸付」業務について、市制施行に伴い、都委託事業として実施(昭和47年)。 平成16年度から福祉総合事務システムにより事務処理を実施し、事業の効率化を図る。 平成26年度法改正による父子福祉資金の創設(10月1日施行)、父子福祉資金システム改修。 平成28年度福祉総合システム構築業務本稼働、平成28年10月から新システムによる償還金の口座振替を導入。					

## ◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	母子及び父子並びに寡婦が経済的に自立し、安定した生活を送るために必要とする資金の貸付を行うとともに、償還促進に向けた償還事務の継続実施と償還金の口座振替による収納促進を行う。 また、母子及び父子並びに寡婦の自立のための的確な支援及び制度の公平性を図るための適正な事務の執行を行う。
予算の執行方法	貸付業務に伴い、市が支出した需用費(消耗品、印刷製本費)、郵便料、役務費(口座振替手数料、口座振替新規取扱手数料)及び担当職員の人件費の一部の費用弁償を委託金として都が負担した。貸付金・償還金については、歳計外収入・支出として管理した。
事業の成果	母子及び父子並びに寡婦の自立促進と生活の安定を図るための有効な資金貸付の実施が図れた。

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	349千円	331千円	215千円	178千円	242千円	
事業にかかる実コスト	10,183千円	9,584千円	9,028千円	8,579千円	9,339千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	都支出金	349千円	324千円	205千円	168千円	191千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	7千円	10千円	10千円	51千円
	間接経費					
職員人件費	9,834千円	9,253千円	8,813千円	8,401千円	9,097千円	
《従事人員数》	1.05人	1.00人	1.00人	1.00人	1.06人	
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	貸付に関する相談員数	目標	2人	2人	2人
		結果	2人	2人	-
成果指標 (アウトカム)	母子・父子・女性福祉資金新規貸付件数	目標	35件	35件	20件
		結果	56件	43件	-

特記事項

-

## ◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し	方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的 的		
B	C	C	イ

## <児童福祉法施行事務費>

### ◇ 執行状況及び成果等

1 東京都母子及び父子福祉資金及び東京都女性福祉資金の貸付件数及び貸付額(継続貸付を含む)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
東京都母子 及び父子福 祉資金	貸付件数(件)	49	46	48	56	43
	貸付額(円)	25,454,600	25,229,000	29,180,000	32,903,100	27,442,250
東京都女性 福祉資金	貸付件数(件)	1	2	1	0	0
	貸付額(円)	648,000	1,284,000	954,000	0	0

※平成26年法改正により父子福祉資金創設(10月1日施行)、母子及び父子福祉資金に改称。

# 事業カルテ ( 元年度決算 )

子育て支援課

03-02-02-322

助産施設入所費

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	児童福祉法第22条			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち				
	政策	B2	だれもが安心して暮らせる支え合うまちづくり			
	施策	2	セーフティネットによる生活支援			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	市制施行とあわせて、昭和46年に国庫補助事業として実施。 昭和50年に設定した市の要綱による「入所助成金(入所施設へ1件当たり4万円を支給)」及び「検診費の一部助成」については、他制度の充実により補完的役割を終えたものとして、平成15年度、平成23年度にそれぞれ廃止。					

## ◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	保健上必要があるにもかかわらず、経済上の理由から、出産のための入院ができない妊婦に対して、助産施設(指定病院等)への入所を実施し、適切な処置を受けられるようにする。
予算の執行方法	助産の実施を希望する者が、助産施設入所申込みを福祉事務所に提出。面接の上、入所の可否を決定し、助産に係る費用を公費により負担した。(国負担1/2、都負担1/4、市負担1/4)
事業の成果	出産に際しての母子の安全確保を図った。

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	2,985 千円	3,902 千円	3,909 千円	2,578 千円	3,211 千円	
事業にかかる実コスト	4,390 千円	5,290 千円	5,231 千円	3,838 千円	3,812 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	753 千円	1,101 千円	1,502 千円	775 千円	420 千円
	都支出金	485 千円	711 千円	891 千円	387 千円	347 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	41 千円	41 千円	18 千円	73 千円	42 千円
	一般財源	1,706 千円	2,049 千円	1,498 千円	1,343 千円	2,402 千円
間接経費						
職員人件費	1,405 千円	1,388 千円	1,322 千円	1,260 千円	601 千円	
《従事人員数》	0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.07 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	入所者数	目標	7人	7人	5人
		結果	5人 (うち都費2人)	3人 (うち都費1人)	-
成果指標 (アウトカム)	相談実人数	目標	10人	10人	7人
		結果	9人	10人	-

特記事項

-

## ◇自己点検

成果 の 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 的		
N	N	N	イ	-

## <助産施設入所費>

### ◇ 執行状況及び成果等

1 経済的に分娩費用を支払うことが困難な妊産婦を、助産施設に入所させる費用を交付する。

#### 2 助産施設入所状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
入所人員（人）	3	7	7	5	3
支弁額（円）	1,654,694	2,406,470	3,145,520	1,623,820	1,049,640

- ・平成28年度は内2名が都費対象病院で出産
- ・平成29年度は内1名が都費対象病院で出産
- ・平成30年度は内2名が都費対象病院で出産
- ・令和元年度は内1名が都費対象病院で出産

# 事業カルテ ( 元年度決算 )

子育て支援課

03-02-02-323

子育てサポート事業

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			
	施策	2	子育て家庭への支援			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成16年度に子育て相談奨励費を民間保育所補助事業に包括化。 利用実態に基づき、平成20年度に緊急一時保育事業を廃止。 平成27年度から定期利用保育事業を開始。					

## ◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	一時的保育事業(平成3年度)、子育て相談事業(平成7年度)、子育てセンター事業(平成9年度)、定期利用保育事業(平成27年度)を行い地域の子育て家庭に対し総合的な子育て支援施策を推進する。令和元年10月より幼児教育・保育無償化へ対応する。
予算の執行方法	子育てセンター事業、一時的保育事業及び定期利用保育事業を行う民間保育所に対し、総合的な子育て支援施策を推進するための経費を補助した。
事業の成果	地域の子育て家庭に対し総合的な子育て支援を行った。

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	57,889 千円	60,938 千円	54,980 千円	56,796 千円	58,743 千円	
事業にかかる実コスト	60,230 千円	65,102 千円	58,946 千円	60,576 千円	62,605 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	8,740 千円	21,964 千円	18,276 千円	18,880 千円	19,370 千円
	都支出金	33,526 千円	21,801 千円	18,276 千円	18,879 千円	19,370 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	505 千円
	一般財源	15,623 千円	17,173 千円	18,428 千円	19,037 千円	19,498 千円
	間接経費					
職員人件費	2,341 千円	4,164 千円	3,966 千円	3,780 千円	3,862 千円	
《従事人員数》	0.25 人	0.45 人	0.45 人	0.45 人	0.45 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	一時保育・定期利用保育事業実施園数	目標	10園	10園	11園
		結果	10園	10園	-
成果指標 (アウトカム)	一時保育・定期利用保育事業延べ利用件数	目標	19,400件	21,402件	25,195件
		結果	20,246件	20,191件	-

特記事項

-

## ◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し	方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的 的 財 一 源 般		
B	B	B	ウ

<子育てサポート事業>

◇ 執行状況及び成果等

1 子育てセンター事業

(1) 相談事業

(件)

保育所名	健康	家庭・生活環境	発育・発達	養育不安	虐待	基本的生活習慣	教育・しつけ	その他	計
多摩	1	2	11	2	0	4	1	39	60
こぼと	0	3	7	0	0	18	8	7	43
おだ	31	17	27	3	0	19	14	12	123

(2) 啓発事業

①…講座、②…広報誌の発行、③…サークル支援等

保育所名	事業	実施名	回数	人数		
多摩	①	元気もりもりおひさまレストラン	5回	32名		
		わらべ歌で遊ぼう	11回	113名		
		歯の話	1回	10名		
		冬の病気について	1回	14名		
		ギターコンサート	1回	10名		
		ベビーマッサージ	1回	4名		
多摩	②	子育てセンターだより	毎月	各220部発行		
		わくわく通信	偶数月	各330部発行		
こぼと	③	びいちゃん	2回	24名		
		こいのぼり作り	1回	6名		
		スライム作り	1回	9名		
		パーバリウム	1回	18名		
		身体のセルフケア	1回	12名		
		スイカ割り	1回	12名		
		子育て相談	1回	4名		
		離乳食勉強会	1回	13名		
		クリスマス会・リース作り	1回	13名		
		クリスマス会	1回	31名		
		お正月あそび・鏡開き	1回	17名		
		ウクレレくまさんコンサート	1回	13名		
		こぼと	②	ぼど広報誌掲載	4,5,6,8,9,10月	40,100部発行
				かやこさんの癒しの時間	11回	120名
		おだ	①	はいはい講座	5回	60名
赤ちゃんマッサージ講座	1回			10名		
トイレトレーニング講座	1回			39名		
健康相談	3回			12名		
虫歯予防講座	1回			12名		
卒乳講座	1回			20名		
おだ	②			広報誌「ぼこぼこだより」	4,6,9,11,1月	各5部発行
				ピーカーブー	中止	

2 一時的保育事業

(件)

年度	区分	坂ヶ丘第一	こぼと	バオバブ	こぐま	みどりの	ちいさな家	りすのき	あおぞら	あすのき	おだ	計
27	4時間未満	103	168	253	143	141		313	566	179	119	1,985
	4時間以上	898	1,046	767	170	696		1,099	2,018	1,025	410	8,129
28	4時間未満	112	112	144	62	262	277	197	279	262	104	1,811
	4時間以上	913	963	1,137	525	722	575	1,262	2,446	980	338	9,861
29	4時間未満	212	278	123	149	124	420	263	349	263	120	2,301
	4時間以上	733	770	632	463	714	986	956	2,287	543	294	8,378
30	4時間未満	146	102	183	80	161	435	328	702	182	173	2,492
	4時間以上	744	783	736	663	654	900	775	2,018	993	351	8,617
元	4時間未満	191	132	175	91	74	165	422	411	299	119	2,079
	4時間以上	603	582	749	511	410	1,262	680	2,446	708	240	8,191

3 定期利用保育事業

(件)

年度	区分	坂ヶ丘第一	こぼと	バオバブ	こぐま	みどりの	ちいさな家	りすのき	あおぞら	あすのき	おだ	計
元	3日4時間	0	3	0	2	2	7	0	18	0	0	32
	3日8時間	0	56	25	15	10	20	18	97	17	32	290
	4日4時間	0	0	0	0	10	0	0	7	0	0	17
	4日8時間	0	0	38	0	10	15	0	34	7	21	125
	5日4時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5日8時間	24	14	30	30	36	26	12	64	12	6	254



## 4 補助金実績

(円)

保育園名	年度	事業名				計
		子育てセンター	一時的保育事業	定期利用保育事業	消耗品・備品購入費	
桜ヶ丘第一	27		2,378,900	835,200		3,214,100
	28		2,428,100	974,400		3,402,500
	29		2,108,100	1,148,400		3,256,500
	30		2,049,800	1,102,000		3,151,800
	元		1,755,800	1,392,000		3,147,800
こばと	27	1,660,000	2,833,400	2,580,800		7,074,200
	28	1,660,000	2,553,100	4,751,200		8,964,300
	29	1,660,000	2,286,400	3,062,400		7,008,800
	30	1,660,000	2,090,100	2,524,000		6,274,100
	元	1,660,000	1,626,600	2,814,800		6,101,400
バオバブ	27	1,660,000	2,246,400	3,865,200		7,771,600
	28		3,029,700	3,108,800		6,138,500
	29		1,739,900	3,340,800		5,080,700
	30		2,077,900	3,292,800		5,370,700
	元		2,100,000	4,373,200		6,473,200
こぐま	27		610,900	3,224,800		3,835,700
	28		1,393,100	2,992,800		4,385,900
	29		1,351,200	2,575,200		3,926,400
	30		1,761,500	2,505,600		4,267,100
	元		1,395,800	2,298,000		3,693,800
みどりの	27	1,660,000	1,923,300	3,050,800		6,634,100
	28		2,145,600	1,774,800		3,920,400
	29		1,946,200	2,646,800		4,593,000
	30		1,844,300	3,062,400		4,906,700
	元		1,121,200	3,176,000		4,297,200
ちいさな家	27					0
	28		1,797,600	1,845,600		3,643,200
	29		3,011,000	2,232,000		5,243,000
	30		2,815,500	3,411,200		6,226,700
	元		3,369,500	3,026,000		6,395,500
りすのき	27	1,660,000	3,154,400	707,600		5,522,000
	28		3,411,100	951,200		4,362,300
	29		2,731,900	1,055,600		3,787,500
	30		2,363,900	1,844,400		4,208,300
	元		2,248,600	1,322,400		3,571,000
あおぞら	27		5,780,800	8,596,800		14,377,600
	28		6,477,700	10,463,200		16,940,900
	29		6,171,200	8,212,800		14,384,000
	30		5,957,600	7,509,200		13,466,800
	元		6,649,300	9,157,200		15,806,500
あすのき	27		2,795,200	1,426,800		4,222,000
	28		2,790,600	1,531,200		4,321,800
	29		1,699,400	1,519,600		3,219,000
	30		2,719,100	1,786,400		4,505,500
	元		2,158,700	1,612,400		3,771,100
おだ	27	1,660,000	1,179,700	2,215,600		5,055,300
	28	1,660,000	980,200	2,071,200		4,711,400
	29	1,660,000	891,000	1,780,800		4,331,800
	30	1,660,000	1,102,400	1,497,600		4,260,000
	元	1,660,000	754,700	2,436,000		4,850,700
多摩	27				182,136	182,136
	28				146,600	146,600
	29				149,270	149,270
	30				158,074	158,074
	元				634,617	634,617
合計	27	8,300,000	23,432,000	26,503,600	182,136	58,417,736
	28	3,320,000	25,209,200	28,618,800	146,600	57,294,600
	29	3,320,000	23,936,300	27,574,400	149,270	54,979,970
	30	3,320,000	24,782,100	28,535,600	158,074	56,795,774
	元	3,320,000	23,180,200	31,608,000	634,617	58,742,817

# 事業カルテ ( 元年度決算 )

子育て支援課

03-02-02-324

認証保育所運営費補助事業

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	児童福祉法
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち	
	政策	A1	子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり
	施策	2	子育て家庭への支援
	関連する施策	-	-
関連する個別計画	かがやけ！多摩市子ども・子育て・わくわくプラン		
関連する報告書など	-		
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	市内認証保育所開設に伴い、平成14年4月より運営費等及び保育料への補助を開始。東京都の補助要綱改正に合わせ、運営費等補助の見直しを行っている。平成18年度より利用者への保育料補助(16,900円/人)の対象を市外認証保育所へ拡大した。平成30年度から東京都補助要綱改正により、職員の処遇改善のための技能・経験に着目した加算を新設。その他、平成30年度入所から令和2年度入所まで、認証保育所を単願で契約した世帯に上限20,000円の入園料補助を実施した。また、東京都認可外保育施設等利用者支援事業を活用し、平成29年度に利用者への保育料補助を30,000円に引き上げ、令和元年10月から多子世帯支援補助を開始した。		

## ◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成14年度

事業の目的、 令和元年度の目標	多様な保育ニーズに柔軟かつ的確に応える都市型の保育所の安定した運営を支え、保護者の負担軽減及び入所児童の処遇充実を進めることにより、待機児童の解消と児童福祉の向上を図る。
予算の執行方法	認証保育所に対して、運営費、運営費加算、保育料補助、多子世帯支援補助を申請により補助を行った。
事業の成果	認可保育所の補完制度として、待機児童の多い3歳未満児の解消につながるとともに、子育てと就労の両立支援等により、児童福祉の向上を図った。

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	371,692 千円	388,828 千円	514,850 千円	650,773 千円	680,485 千円	
事業にかかる実コスト	376,375 千円	393,455 千円	519,256 千円	654,973 千円	688,209 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	161,745 千円	179,581 千円	256,190 千円	323,893 千円	344,616 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	209,947 千円	209,247 千円	258,660 千円	326,880 千円	335,869 千円
間接経費						
職員人件費	4,683 千円	4,627 千円	4,406 千円	4,200 千円	7,724 千円	
《従事人員数》	0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.90 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	市内在住児童が利用した認証保育所数	目標	12園	15園	14園
		結果	18園	16園	-
成果指標 (アウトカム)	延べ利用者数	目標	4,156人	4,823人	5,153人
		結果	4,254人	4,737人	-

特記事項

-

## ◇自己点検

成果 の 推移 指標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財源		
B	B	B	イ	

< 認証保育所運営費補助事業 >

◇ 執行状況及び成果等

年度別運営費対象人数

年度	運営費 (円)	対象児童数(人)
27	323,490,010	2,798
28	338,308,810	2,879
29	409,301,030	3,436
30	520,166,180	4,254
元	544,606,510	4,737

年度別保育料補助、入園料補助、多子世帯支援補助対象人数

年度	保育料補助 (円)	対象児童数(人)	内訳(人)	入園料補助 (円)	対象児童数(人)	多子世帯支援補助 (円)	対象児童数(人)
27	47,286,200	2,798	市内 2,586 市外 212				
28	48,655,100	2,879	市内 2,838 市外 41				
29	103,080,000	3,436	市内 3,402 市外 34	1,460,000	73		
30	127,620,000	4,254	市内 4,175 市外 79	1,680,000	84		
元	119,700,000	3,990	市内 3,942 市外 48	1,080,000	54	12,598,200	844

※令和元年9月まで、認証保育所運営費補助事業として運営費補助、保育料補助、入園料補助を支出  
 ※令和元年10月から、保育料補助・入園料補助・多子世帯支援補助を利用者支援事業補助として創設